

「道の駅整備計画(案)」に係るパブリックコメントの実施結果について

- 意見提出期間：令和4年3月2日(水)～令和4年3月31日(木)
- 意見提出者数：11名
- 意見件数：44件

No.	計画(案)該当ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する町の考え方
1	4ページ 2. 施設計画について (1)土地利用と施設配置	人の集まる場所に開渠である用水路があるのは、小さな子供が中に転落すると重大な災害になる恐れがある。危険防止からいうとカルバートを使ったトンネル構造か、もしくは強固な蓋で覆うことが必要である。現状のままで親水に供する考えは安全上絶対にやめたほうがよい。	ご意見のとおり、関係機関の意見を踏まえつつ、水路を暗渠化するなどして安全対策に努めてまいります。
2	7ページ 2. 施設計画について (3)機能配置と平面計画	子育て支援施設の役割に重点を置いているのは良いと思います。 しかし、既に乳幼児向けの子育て支援施設として「どろんこ」が開設されていることを鑑みると、もう少し対象年齢を広げても良いのではないのでしょうか。 現在、幼児と小学生以上の子どもと一緒に遊べる施設が無く、困っている保護者は多いと思います。 そこで、「どろんこ」の開設日を現行の平日のみから土日祝日も開設とし、道の駅の「子どもの広場」と併用して利用できるようにすることで混雑緩和・(特に乳幼児)安全確保に繋がるのではないかと考えました。	子供がいる来場者も安心して子供と施設を利用出来るよう「こどもの広場(仮称)」の設置を予定しています。 なお、町に既設の「どろんこ」の運営に関しては、担当課において適正な管理運営に努めて参ります。
3	11ページ 3. 施設管理・運営について	道の駅の特性上、不特定多数の方が訪れることを考えると、防犯対策として専門の係員がいると安心して利用できると思います。	警備体制については、来場者等の安全安心の確保に努めて運営してまいります。
4	11ページ 3. 施設管理・運営について	冬期積雪期には、屋外に5m程度の丘を作り子供たちが、橇遊びができるようにしてみてもどうか。	冬期間の屋外施設等の活用について、来場者が楽しむことができるよう、運用方法を検討してまいります。

No.	計画(案)該当ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する町の考え方
5	7ページ 2. 施設計画について (3)機能配置と平面計画	トイレは別棟にした方がよい。道の駅の条件ではトイレは24時間利用提供だが、そのほかは、夜間は閉鎖しても良い。セキュリティのため夜間は厳重に閉鎖すべきだと思うのですが。	トイレの24時間利用や設置位置、夜間のセキュリティについては、利便性に配慮して適切な運営方法を検討してまいります。
6	11ページ 3. 施設管理・運営について	グランピング及びキャンプサイトには、お客さんが来ないと思う。理由は本来キャンプ適地は、静かで豊かな自然環境が大前提だと思う。 国道に近くて走行車両の騒音があり、駐車場のエンジン音や排気ガスもある。夜間は照明灯も近くにあり夜空の星も楽しめない。そして遊ぶ場所が少ない。魅力に欠けると思います。 グランピングは豪華なテント内で就寝できることや、レストラン並みの豪華な食事、そして至れり尽くせりのサービス等が売りであるのだが、そのようなことは簡単には出来ないように見えるのですが。	町の魅力を感じてもらえるよう、グランピングなどの宿泊事業の実施を想定しておりますが、利用者の利便性に配慮して検討してまいります。
7	4ページ 2. 施設計画について (1)土地利用と施設配置	奥の方に場所が設定されているのだが、もう一カ所国道わきのウエルカムガーデンの一角に堆積場所があった方が記録的大雪の冬があったとき安全にできると考える。	積雪の対応については、ご意見を参考に、適切な雪の処理に努めてまいります。
8	4ページ 2. 施設計画について (1)土地利用と施設配置	西側防雪林を植林から防雪・防風の役目を果たすまで相当な時間を要すると思うが、検討する必要があるのではないか。つまり、西側に道の駅、東側に駐車場を配置せざるを得ないのではないか。	施設の配置については、風雪などの気象特性を考慮したうえで設計することとしております。
9	7ページ 2. 施設計画について (3)機能配置と平面計画	「24時間トイレエリア」中・「ミルク・おむつ自動販売機」→「液体ミルク・おむつ・おしりふき」に変更。	今後の道の駅運営に関する参考意見とさせていただきます。

No.	計画(案)該当ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する町の考え方
10	7ページ 2. 施設計画について (3)機能配置と平面計画	愛犬家のための施設が整備予定されていないが、整備した方がよいのではないかと。	来場者の利便性に考慮して設置についての参考意見とさせていただきます。
11	その他	当町では、冬期間には現在、農産物の生産は行われていないが、共和高校の校舎・体育館を利用して道の駅用の野菜を栽培してはどうか。(先進事例あり)	道の駅での販売商品については、現在、民間企業と連携して町の特産品の開発を行っており、冬期間に販売可能な商品についても開発中であります。
12	4ページ 2. 施設計画について (1)土地利用と施設配置	道の駅の目玉として、東京オリンピックで話題だったスケートボードの施設を作ったらいいのではないかと思います。オリンピックを見ていて、選手同士の仲間を称えあう姿に感動しました。今までの勝ち負けに拘るスポーツとは少し違って子供たちの育成にとても良いことだなと思いました。一方でスケートボードをやりたい子供がいてもこの辺では継続して練習できる場所もなく、もし共和町にそういう場所ができれば、町内外から放課後や休日などにたくさんの子供連れの方が利用してくれる、その先には移住者が増えたり、世界に通用する選手が共和町から出るということもあるのではと思います。町をあげて応援するスポーツが道の駅の目玉になったら面白いかなと思いました。できれば、屋外と屋内の両方があって冬季や雨天時も練習ができたり、大会なども誘致できるような公式のコースを作って、指導者もいて講習会があったり、用具の貸し出しもあればいいと思います。道の駅を一度来て終わりの場所にせず、毎日でも利用してもらえ施設にできるのではと思います。事故などあった場合のリスクや維持の経費など問題はたくさんあるかとは思いますが、自治体で運営することで、できることがあるのではと思いましたので宜しくお願い致します。	多くの方々に魅力を感じていただける施設づくりを目指し、費用対効果等を踏まえた規模や運営方法を検討してまいります。
13	4ページ 2. 施設計画について (1)土地利用と施設配置	自動車の車幅がひろくなっており、運転者が高齢化傾向にあることにより駐車区画幅を広くしてほしい。	駐車場の管理運営に関する参考意見とさせていただきます。

No.	計画(案)該当ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する町の考え方
14	5ページ 2. 施設計画について (1)土地利用と施設配置	林が成長すると景観に支障が出るので低めの木を管理しながら。	本町の景観に配慮しながら基本設計を進めてまいります。
15	5ページ 2. 施設計画について (1)土地利用と施設配置	西南側に建物がきて眺望を妨げないか。動線としては奥すぎて人が来ないのでは。地場産品のみんなの広場側を利用するのはどうか。	本町の景観や眺望に配慮しながら基本設計を進めてまいります。
16	その他	道の駅の箱モノだけで賑わい創出は無理と思いますし、運営収支の均衡は難しいと思います。この機会に共和町全体として観光の在り方を考えてほしい。町収入の20%くらいは観光で得たい。(多すぎると災害や流行病、経済活動低下等に影響されやすい)町民の雇用創出にも寄与する。産業のすそ野も広がる。 観光資源開発として、 ○歴史・文化:ラベンダー畑と工場跡地(現存するかも、昭和16年発足村46haで開始)の再現とラベンダー畑(町史にもものっていないが富良野よりずっと古い)。御手作場の一部復元(発足御手作場の位置も確認したい)。山崎・浜中・宮丘地区での縄文文化遺跡発掘復元。石碑の整備(白文字で読みやすく、QRコードで説明、郷土館にも活用できそう)。道の駅一幌似間足踏みトロッコ(電動付)。 ○スポーツ拠点:共和ダム湖を整備してのボート・カヌー・SUP、堀株川河川利用のカヤック(山口さんの出番かな)河川敷利用地を延長してハイキング・ランニング・キックボード。サイクリングロード整備。既存のポニー・ホーストラストを活用して整備。町営牧場付近からニセコ方面の山へのアクセス路の開発。町営牧場活用し、クロスカントリーコース設置、大会誘致、冬はクロカンスキー、オートモービル。公園のトイレ拡充(国富・小沢・宮丘・梨野舞納地区。発足では隣接者が使用拒否する事態で活用できない) これらを滞在して楽しむために宿泊休養施設等:温浴施設兼用で共立メンテナンスや東急リゾート、モンベル等の誘致。環境を整えばおしゃれなカフェやレストランもやってくる。	多くの方々に魅力を感じていただける場所づくりを目指し、費用対効果を踏まえた規模や運営方法を検討してまいります。

No.	計画(案)該当ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する町の考え方
17	9ページ 2. 施設計画について (4) 建築の設備と構造計画	災害対応、グリーンエネルギー啓蒙のために、用水路を利用した小水力発電(ウエルカムガーデンの北側水路に4-5台直列に設置、垂直2軸クロスフロー水車等)と縦型の風力発電(プロペラでない垂直軸型トルネード型とか風JINのような風切り音がしない、鳥にも優しい)、蓄電設備。強くお願いしたい。なお、キャンプサイト北側に高圧線があるが200m位は離したい(電磁波の影響、景観)。もちろん電線電柱地中化ですね。	地域特性を活かし、自然エネルギーを十分活用できる建築設計となるよう検討を進めております。
18	7ページ 2. 施設計画について (3) 機能配置と平面計画	夏季限定の企画になりますが、道の駅に簡易シャワーとサウナを設置します。 選果場では出荷のたびに糖度検査用にスイカをカットして検査があります。検査の後はスイカは廃棄されますが、このスイカを保存して提供することで原価を0にし、環境負荷を減らすことができます。 「サウナに入ったら、スイカが食べ放題」というのは他のどの自治体や企業でもやっていない企画になり、毎年全国からテレビ取材が来るような共和町の目玉企画になると思います。スイカの産地としての宣伝効果は抜群の企画であり、真似できる町はかなり限られます。 スイカがない時期も、サウナとシャワーのみは営業をしておくことで、長距離トラックや車中泊の旅行社にとって魅力的な選択肢になると思いますし、本来の道の駅とはそのような場所であったはずです。 ぜひサウナと簡易的な入浴施設の設置のご検討をお願いします。	今後の道の駅運営に関する参考意見とさせていただきます。 特色ある共和町の魅力を活かした集客イベント等を検討する上での参考とさせていただきます。
19	11ページ 3. 施設管理・運営について	入浴施設ができる場合、「浴槽は深め」「湯温表示は大きく見やすく」米ぬかを使用した「ぬか袋」や「米の入浴剤」等他とは違うものをたくさん考えてみたい。	今後の道の駅運営に関する参考意見とさせていただきます。

No.	計画(案)該当ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する町の考え方
20	11ページ 3. 施設管理・運営について	<p>道の駅ができるの、楽しみにしています。 どの道の駅も春～秋は人がたくさんいるのですが、冬になるとガラガラなのが気になります。 赤井川の道の駅には「ポケふた」というものがある、冬に行ってもその「ポケふた」目当ての人が目立ちました。なので共和町にも設置していただきたいです。 あと、共和町の名産の果物や野菜をつかったソフトクリームなどを売ってほしいです。岩手県の西根の道の駅では、ほうれん草のソフトクリームが人気で、夏は農家の方の野菜や手作りのもちなどがあり、キャンプに来る方などで駐車場がいっぱいでした。 トイレも24時間入れるようにしてほしいです。 あと、共和町女性の会で作っているメロンと大根のつけものを食堂とかの定食のつけあわせに使ってほしいです。 道の駅のためだけにでも来てもらえるような施設にしてほしいです。そして、かかしふるさと館や西村美術館、あじさい寺などにも足を運んでもらいたいです。</p>	<p>今後の道の駅運営に関しての参考意見とさせていただきます。 特色ある共和町の魅力を活かした集客イベント等を検討する上での参考とさせていただきます。</p>
21	11ページ 3. 施設管理・運営について	<p>災害時の避難所という側面を活用。 ・段ボールベッドや非常食を回転させられる。 ・外では体験できない。 ※家族単位や小規模校の修学旅行等で。体験を全体の一部として、近隣町村も含めたツアーを計画できるのでは？ 以前から思っていたのですが「サマーキャンプ」をさせられる場所がほしい。 岩内町主体の「遠方見聞録」という企画に娘を参加させたことがあります、子供にとって有意義でした。</p>	<p>今後の道の駅運営に関しての参考意見とさせていただきます。</p>

No.	計画(案)該当ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する町の考え方
22	その他	<p>○農地、林地、水利等規制の解除や柔軟な対応：規制を緩和しなければやれないヨ～。</p> <p>○観光開発アドバイザーの依頼、養成（観光係職員だけでは難しそう）観光資源を開発し、ゲートとしての道の駅を活用するなら道の駅の収支の均衡がとれるようになると思います。町の発展にも貢献すると思います。</p>	今後の道の駅運営に関しての参考意見とさせていただきます。
23	6ページ 2. 施設計画について (2)ランドスケープデザインと外観イメージ	<p>建物は屋根構造が複雑なので、屋根に雪が堆積する時期がある。積雪時の地震発生も含めどうかしっかり強度計算をして建物の安全を確保してほしい。</p> <p>みんなの広場は屋根が無いようだが、そうであれば吹雪の時に雪が吹き溜まる可能性があると考えられる。また屋根の雪が広場側に落雪させる構造なら積もった雪の排雪はどうするのか？広場の周囲が360度建物に囲まれるのなら排雪作業は困難に思えるがどうなのだろうか？</p>	屋根の形状や強度については、専門機関における風洞測定による検証などを行い、建物への負担や積雪対応を考慮しながら設計することとしています。
24	その他	道の駅から国道276号、共和町市街に観光客を誘導するため、美術館・古里館・あじさい寺・本間製菓・神仙沼・堀株川沿いの桜など既存の観光地スポットをPRするとともに、新たな方策を考える必要があるのではないか。（例-ラベンダー・ひまわり・コスモス・田園アートなど）	ご意見を踏まえて、道の駅を拠点にした町内の魅力を発信するべく、周遊ルートについて検討中であります。
25	5ページ 2. 施設計画について (1)土地利用と施設配置	5ページ図中、雪冷房とあるが、ぜひ、施設の冷房及び特産品（農産物）の保管に雪水冷房してはどうか。	地域特性を理解し、自然エネルギーを十分生かせる建築設計となるよう業務を進めております。

No.	計画(案)該当ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する町の考え方
26	12ページ 3. 施設管理・運営について (2)事業の仕組み	市場調査の結果と思われますが 売上 ○入場者数×客単価 ○入浴関連商品 ○自動販売機管理等 経費 ○人件費(受付2名 清掃4名)券売機 ○水道光熱費 ○浴室内消耗品 ○床マットリース料(○カ所×週1回×○) 売上高が判りませんが運営経費は相当額となると思われ れます。 ○ボーリング調査 直接ボーリングするのではなく学術資料で検討してから 実施し経費削減が一用と思われます。	温浴施設の運営に関しては、費用対効果を踏まえて規模や運営方法を検討してまいります。 温泉の掘削に関しては、事前に温泉のポテンシャル調査を行ったうえで、その結果に応じた掘削計画をする予定です。
27	5ページ 2. 施設計画について (1)土地利用と施設配置	キャンプサイトとして限定せず、フリースペースとして活用し、季節に応じた企画(例えばキャンプは夏)運営したらよいと思います。 食事用ハウス(30名~50名位)バーベキュー・観光バス食事処として産地提供。 駐車場に観光バス専用駐車場が必要と思われます。	キャンプサイトは、利活用の範囲を限定することなく柔軟に活用して参る予定です。
28	7ページ 2. 施設計画について (3)機能配置と平面計画	冬の遊び場はどこになるのか。(滑り台など)	冬期間の屋外施設等の活用について、来場者が楽しむことができるよう運用方法を検討してまいります。
29	5ページ 2. 施設計画について (1)土地利用と施設配置	バス停への乗り入れは、路線バスと札幌行の高速岩内号にしてほしい。 また、出来れば発足地区と道の駅間にコミュニティバスを運行して接続してほしい。 神恵内村、泊村と連携して両村と道の駅間も運行できればなお良いかも。	路線バスやコミュニティバスについては、交通関係担当課において検討してまいります。

No.	計画(案)該当ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する町の考え方
30	5ページ 2. 施設計画について (1)土地利用と施設配置	道の駅が出来れば人が集まると思いますので、美術館を道の駅に移動を希望します。 人が集まる場所に美術館を移動させて来てもらった人に知ってもらい興味がある人は見るとと思います。 西村計雄と言う人物を町民含め、もっと知ってもらいたいと思っています。 道の駅は、色々回りましたが、道の駅に水族館などあるところがあり、見て行こうかとなりました。	美術館の移転は現実的には無理であると考えます。 美術館の取扱いについては、担当である共和町教育委員会において適正な運営に努めて参ります。
31	10ページ 2. 施設計画について (5)防災計画・ユニバーサルデザインへの配慮	災害時あるいはそれが予想されるとき、避難者を受け入れるキャパシティがよくわからない？何人収容できるのですか？数日間寝泊まりできますか？ 外の地域では、防災拠点(センター)という所では、役場機能の一部を持つことがあるのですが、その機能を持たせるなら別棟が良いと思います。 データ通信設備、衛星・無線設備等を設置するなら別棟が良いのではと思います。	災害時における救援活動、復旧活動となるような防災機能を有した道の駅を想定しています。 避難者の収容等については、防災機能の位置づけと合わせ、防災担当課と協議してまいります。
32	その他	昨年、道内でも二つの道の駅が登録抹消になっている。当町の道の駅についても、再度、泊3号機建設のために行った交通量調査などを確認して、将来、美術館・古里館のように町財政の負担にならないよう十分時間を掛けて検討すべきである。	持続的に道の駅が運営できるよう、施設規模等について検討して参ります。
33	3ページ 1. 道の駅整備の基本条件について (3)道の駅の機能構成	何処かのコンサルタント会社を使って検討したと思うのだが、大丈夫な会社(何処の会社)だったのか。 街の特色を生かした賑わいは、誰の為の賑わいのことなのかが分からない。	地域住民が、さらには町外からの来訪者が何度も訪れたい道の駅、また、日常的な居場所となるような道の駅を目指してまいります。

No.	計画(案)該当ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する町の考え方
34	12ページ 3. 施設管理・運営について (2)事業の仕組み	道の駅が悪い訳ではなく、色々施設が出来る事はマイナスばかりではないと思う。 然し乍ら、抑々二番煎じと言うよりも十番煎じと言わざるを得ない「道の駅」計画を、一度は凍結(高規格道路事業化決定時)していたものを、何故今更共和町に造ろうとしているのか、浅はかとした言い様がなく理解できない。 新町長は何か形や名声を残したいのか(箱物を造りたいのか)と感じており、何れ負の遺産になるのではと言わざるを得ないと思っている。(先見の明がないのではないか) 「諦める」見直し(反対とか廃棄とかの意見)を、町議会議員の方々は誰も唱えなかったのか。(私は反対です) 人口減少や少子高齢化、更に厳しくなるであろう財政に対し、何を未来に求め、何を町民の為に残そうと考えているのか理解に苦しむ。	道の駅が持続的に運営できるよう、総合的に検討してまいります。
35	5ページ 2. 施設計画について (1)土地利用と施設配置	グランピングは町に何をもたらすのか。(大したお金は落ちないし、職員は夜勤して、施設全体を解放するのか) 何十人の雇用が増えるのか。 車中泊はどうするのか。 キツネやアライグマ、タヌキをどうするのか。(寄ってくる)	町の魅力を感じてもらえるようグランピングなどの宿泊事業の実施を想定しておりますが、費用対効果を踏まえつつ、利用者の安全を第一に検討してまいります。

No.	計画(案)該当ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する町の考え方
36	<p>3ページ 1. 道の駅整備の基本条件について (3)道の駅の機能構成</p>	<p>道の駅が出来ると、住民サービス向上や町民のゆとり、人口が増えるとか、何か町民に良い事があるのだろうか。 共和町基盤産業の農業の発展や振興に、何か寄与するのか。 かかし古里館や町民センターとの関係はどうなるのか。 地域センター機能は、便乗と思って良いものか。平日(毎日)は、共和町の子供を何十人遊ばせる計画なのか。田んぼを作って、小・中学校の野外授業を何日行うのか。 おじいさんおばあさんは、何をする為(目的)に、日々喜んで集まってくれるのか。 町民が集い賑わうために、多くの年配者が無理してでも来てくれるような、施設の何が居心地よいのか。 共和町民は、月に何日利用すると算段しているのか。(一番利用するのは役場職員と思うが、町長公約の役場の風通しの為なのか) 町民以外の人が、どれだけ来ることを計算して計画しているのか。 冬は何をするのか。 最初の3年程度は人も集まるだろうが、長い目で見て何を目的とする人のゲートウェイ、リピーターを見込んでの考えなのか。</p>	<p>町外からの来場者と町民の方双方が利用しやすい場所づくりを目指し、費用対効果を踏まえた規模や運営方法を検討してまいります。</p>
37	<p>7ページ 2. 施設計画について (3)機能配置と平面計画</p>	<p>カフェでの飲食やテイクアウトは、役場職員の食堂の為か。 キッチンカーは毎日出店の計画か。(誰がどう知れるのか) 自動車道からの流れは、国富以南が繋がれば殆どなくなると思うけど(泊方面にはトンネル、倶知安方面にはそのまま直進)、車の想定はどれ位なのか。 今更ながら風呂に入りに行く人は、何時頃に誰を想定しているのか。</p>	<p>道の駅そのものを目的地として訪れていただけるよう、魅力ある場所づくりを目指し、利用者が利用しやすい時間帯や出店形式、告知方法を検討してまいります。</p>

No.	計画(案)該当ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する町の考え方
38	10ページ 2. 施設計画について (5)防災計画・ユニバーサルデザインへの配慮	散居形態の共和町において、あらたな防災拠点は必須なのか。	万一の災害に備えた一時避難や避難所としての機能は、町にとって必要な設備であると考えております。
39	11ページ 3. 施設管理・運営について	「みんなでつくる」は、聞こえは良いが決定権者があやふやになって、仲良くなるが決まらず無責任にならないか。(最後は惰性。何処にでも居そうなTOPの姿では) この計画の主役が誰なのか(町民?)が見えない。(ぼやけて、見誤っていないか)	町民の方の意見を広く取り入れながら、多くの方が参加できる道の駅の運営を目指してまいります。
40	12ページ 3. 施設管理・運営について (2)事業の仕組み	OPEN後の年間運営資金(町が出す負担金)は、幾らで見積もっているのか。 結局は金儲けを目的にしたの様にみえ、お金儲けを目的に(当てに)していた運営は、他の地域を見ても上手くいっているのは一握りであって、そんなに甘くない事を理解しているのか。	今後の道の駅運営に関する参考意見とさせていただきます。 心配される事態に陥らぬよう、持続的に道の駅が運営できる方策について検討してまいります。
41	12ページ 3. 施設管理・運営について (2)事業の仕組み	野菜とかパンとかを買う人が集まっている場所や、観光目玉に便乗している場所は儲かっている様だが、共和町は殆ど何も無いから無理ではないか。(本間と三田と末次だけ) 売るものが無いからお金を掛けて開発している様子は、ナンセンスな商売方法であり、やめた方が良くと思う。(ニワトリ卵の話であり、お金を掛けて出来るなら、既に他の人がやっているのでは)	町内外の様々な民間事業者と協力し、共和町の新しい魅力を発信できるような商品づくりを目指してまいります。

No.	計画(案)該当ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する町の考え方
42	12ページ 3. 施設管理・運営について (2)事業の仕組み	新規建設計画の古平町や、ニセコ建て直しは多分成り立つと思うが、銭湯の岬の湯(最初から赤字)や大滝(閉鎖)、丸瀬布(昔は車が多く止まっていたが、高速が伸びて今や激減)、遠軽(最初は良かったが、矢張り近くのコンビニに人は流れ、今は素通りが多くなった)、余市(造り直す様だが、自動車道が伸びると流れが変わると思う)とか、冬季閉鎖や休館日があったりして、地元の重荷(負荷)になっている場所が多い様に思うが、マーケティングなどをどの様に評価したのかを疑い、確認したいと思う。	今後の道の駅運営に関しての参考意見とさせていただきます。 心配される事態に陥らぬよう、持続的に道の駅が運営できる方策について検討してまいります。
43	その他	近隣町村に中国企業の進出が増えています。 中国進出の日本企業を利用し、北海道の要所が押さえられています。 計画案の立地・建物をみると運営悪化の時に完全に中国企業に渡ると思います。 理由と泊原発の要所にあるからです。 防ぐためには ○所有権 共和町→土地建物 ○運営管理 共和町商工会→テナント募集・設備管理等 ※テナント及び企業審査 書類審査のみでなく背景の身辺調査確実にして運営管理決定	今後の道の駅運営に関しての参考意見とさせていただきます。 心配される事態に陥らぬよう、持続的に道の駅が運営できる方策について検討してまいります。
44	3ページ 1. 道の駅整備の基本条件について (3)道の駅の機能構成	目標を高く掲げて意気込みが感じられてとても良い。 立派な道の駅が早くできることを期待しています。	地域住民が、さらには町外からの来訪者が何度も訪れたい道の駅、また、日常的な居場所となるような道の駅を目指してまいります。